平成26年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年10月21日

上場会社名	ＫＯＡ株式会社		上場取引所　東・名
コード番号	6999	ＵＲＬ　http://www.koanet.co.jp	
代表者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）花形　忠男	
問合せ先責任者	（役職名）常務取締役　経営管理イニシアティブトップマネジメント	（氏名）深野　香代子	ＴＥＬ　0265-70-7171
四半期報告書提出予定日	平成25年11月５日	配当支払開始予定日	平成25年12月２日

四半期決算補足説明資料作成の有無：　有
四半期決算説明会開催の有無　　：　有　（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．平成26年３月期第２四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第２四半期	22,199	14.3	1,512	120.7	1,960	171.3	1,391	204.2
25年３月期第２四半期	19,424	△8.6	685	△64.3	722	△61.0	457	△59.7

（注）包括利益　26年３月期第２四半期　2,531百万円　（－%）　25年３月期第２四半期　23百万円　（△95.7%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期第２四半期	37.94	－
25年３月期第２四半期	12.47	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年３月期第２四半期	62,014	50,132	80.7	1,364.68
25年３月期	59,218	47,968	80.9	1,305.86

（参考）自己資本　26年３月期第２四半期　50,054百万円　25年３月期　47,897百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	－	10.00	－	10.00	20.00
26年３月期	－	10.00			
26年３月期（予想）			－	－	－

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無
平成26年３月期期末の配当金額予想は第３四半期連結累計期間の決算発表時（来年１月）に開示いたします。

３．平成26年３月期第３四半期（累計）の連結業績予想（平成25年４月１日～平成25年12月31日）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益		１株当たり四半期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第３四半期（累計）	33,300	14.4	2,440	99.1	2,900	81.0	2,130	87.2	58.07

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　有
平成26年３月期の連結業績予想については、現時点で通期の合理的な業績予想の算定が困難であるため、第３四半期（累計）の業績予想のみを開示しております。詳細は、添付資料Ｐ．２「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　有

（注）詳細は、添付資料Ｐ．３「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期２Ｑ	40,479,724株	25年３月期	40,479,724株
②　期末自己株式数	26年３月期２Ｑ	3,801,192株	25年３月期	3,800,848株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期２Ｑ	36,678,734株	25年３月期２Ｑ	36,679,044株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料Ｐ．２「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。また、第３四半期の決算発表時（来年１月）に通期の業績予想を発表いたします。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、平成25年10月22日（火）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。

当日使用する決算説明会資料は、開催後速やかにTDnet及び当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間（平成25年４月１日～平成25年９月30日）の世界経済は、米国では堅調な民間需要を背景に緩やかな回復基調が続き、マイナス成長が続いていた欧州も持ち直しに向かう一方、アジアでは中国の成長ペースが鈍化するなど弱含みで推移しました。また、我が国経済は、為替の円高是正が進み、企業の生産や個人消費が増加するなど、景気は緩やかに回復してきました。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、日本の自動車向け需要は好調な米国向けに加え日中関係の影響を受けていた中国向けが持ち直したことなどから、昨年後半の落ち込みから回復基調となり、欧米の自動車向けは引き続き好調を維持しました。また、エアコン・空気清浄機等の家電やタブレット端末・スマートフォン向けの需要が増えた一方で、PC関連や液晶テレビ向け等では低迷が続きました。

このような環境のもと、当社グループは品質・信頼性を重視する市場を中心に、高付加価値製品の拡販等の活動を進めた結果、自動車や産業機器向けに売上を伸ばすことができました。また、為替の円安による効果もあり、当第２四半期連結累計期間の売上高は22,199百万円（前年同期比2,774百万円増、14.3%増）となりました。

利益面におきましては、前述の売上高増加に加え、引き続きコストダウンに努めてまいりましたことにより、営業利益は1,512百万円（前年同期比827百万円増、120.7%増）、経常利益は1,960百万円（前年同期比1,237百万円増、171.3%増）、四半期純利益は1,391百万円（前年同期比934百万円増、204.2%増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第２四半期連結会計期間末の総資産は62,014百万円となり、前連結会計年度末に比べ、2,795百万円増加いたしました。主な要因としましては、現金及び預金等の増加によるものであります。また、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ632百万円増加いたしました。主な要因としましては、支払手形及び買掛金等の増加によるものであります。以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の80.9%から80.7%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フロー2,971百万円、投資活動によるキャッシュ・フロー△1,329百万円、財務活動によるキャッシュ・フロー△608百万円となり、現金及び現金同等物の期末残高は14,103百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済見通しにつきましては、全体としては緩やかな景気回復が見られるものの、欧州の債務問題、米国の財政政策の先行き不透明感、アジア経済の減速傾向等により、世界景気の先行きの不確実性は引き続き大きいものと考えられます。

当社グループの属する電子部品業界におきましても、次期の受注動向に対しては慎重な見方が必要であります。収益面においても、原材料・原油価格の上昇や為替変動等の懸念材料があります。

その結果、第３四半期連結累計期間の業績予想を以下の通りといたしました。なお、為替レートは、１米ドル＝100円を想定しております。

（第３四半期連結累計期間業績予想）

売上高	33,300百万円
営業利益	2,440百万円
経常利益	2,900百万円
四半期純利益	2,130百万円

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の計上基準　法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,283	15,109
受取手形及び売掛金	11,500	11,820
有価証券	2,473	1,097
たな卸資産	4,885	4,590
その他	1,203	1,353
流動資産合計	32,345	33,971
固定資産		
有形固定資産	20,391	21,443
無形固定資産	417	458
投資その他の資産	6,063	6,139
固定資産合計	26,872	28,042
資産合計	59,218	62,014
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,739	4,330
短期借入金	446	208
その他	3,657	3,909
流動負債合計	7,843	8,449
固定負債		
退職給付引当金	1,218	1,199
その他	2,187	2,233
固定負債合計	3,405	3,432
負債合計	11,249	11,881
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,033	6,033
資本剰余金	9,012	9,012
利益剰余金	37,430	38,455
自己株式	△2,655	△2,655
株主資本合計	49,820	50,845
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	444	576
為替換算調整勘定	△2,368	△1,366
その他の包括利益累計額合計	△1,923	△790
少数株主持分	71	77
純資産合計	47,968	50,132
負債純資産合計	59,218	62,014

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
売上高	19,424	22,199
売上原価	14,831	16,265
売上総利益	4,593	5,933
販売費及び一般管理費	3,907	4,421
営業利益	685	1,512
営業外収益		
受取利息	24	22
受取配当金	15	15
為替差益	－	165
その他	168	330
営業外収益合計	208	534
営業外費用		
支払利息	16	7
為替差損	69	－
その他	85	80
営業外費用合計	171	87
経常利益	722	1,960
特別利益		
固定資産売却益	3	2
その他	14	－
特別利益合計	17	2
特別損失		
固定資産処分損	3	5
その他	35	3
特別損失合計	39	8
税金等調整前四半期純利益	701	1,953
法人税等	244	558
少数株主損益調整前四半期純利益	456	1,395
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△0	3
四半期純利益	457	1,391

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	456	1,395
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△180	131
為替換算調整勘定	△262	960
持分法適用会社に対する持分相当額	10	44
その他の包括利益合計	△433	1,136
四半期包括利益	23	2,531
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	27	2,524
少数株主に係る四半期包括利益	△3	7

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	701	1,953
減価償却費	835	978
売上債権の増減額（△は増加）	△45	60
たな卸資産の増減額（△は増加）	△66	500
仕入債務の増減額（△は減少）	523	142
その他	△398	△427
小計	1,550	3,209
法人税等の支払額	△260	△324
その他	67	86
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,356	2,971
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,535	△1,355
その他	△298	25
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,834	△1,329
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△77	△116
配当金の支払額	△365	△367
その他	△146	△123
財務活動によるキャッシュ・フロー	△589	△608
現金及び現金同等物に係る換算差額	△188	328
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△2,256	1,362
現金及び現金同等物の期首残高	14,937	12,741
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,681	14,103

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。